

施設完成状況

施工前



施工後



堤防・護岸(管理者:国土交通省)



主要地方道長浜中村線(管理者:愛媛県)



多田樋門(管理者:大洲市)



簡易水源施設(管理者:大洲市)

国土交通省四国地方整備局大洲河川国道事務所

一級河川肱川改修事業(多田地区)

愛媛県南予地方局大洲土木事務所

主要地方道長浜中村線道路改良事業



肱川左岸多田地区(平成22年4月撮影)

浸水被害を軽減させる堤防事業が完成しました。

事業の概要

多田地区は、肱川（国管理区間）の中流部に位置する地区で、過去より洪水被害に見舞われており、近年である平成16、17年度の洪水においても浸水被害が発生したため、一刻も早い堤防整備が望まれていました。

この度重なる深刻な浸水被害の軽減を図るため、肱川下流地区への影響を及ぼさない範囲で、平成17年4月より多田地区堤防事業に着手し、平成22年3月に完成しました。

また、多田地区には、肱川と平行して県道（主要地方道長浜中村線）が通っており、幅員が狭く、洪水時に道路冠水被害が生じていたため、堤防事業と併せて道路改良事業を実施しました。



事業着手前



事業完成後

事業内容

一級河川肱川改修事業（堤防事業）

堤防構造 土堤、パラペット構造
護岸勾配 1:2.0
余裕高 1.5m（完成堤区間）

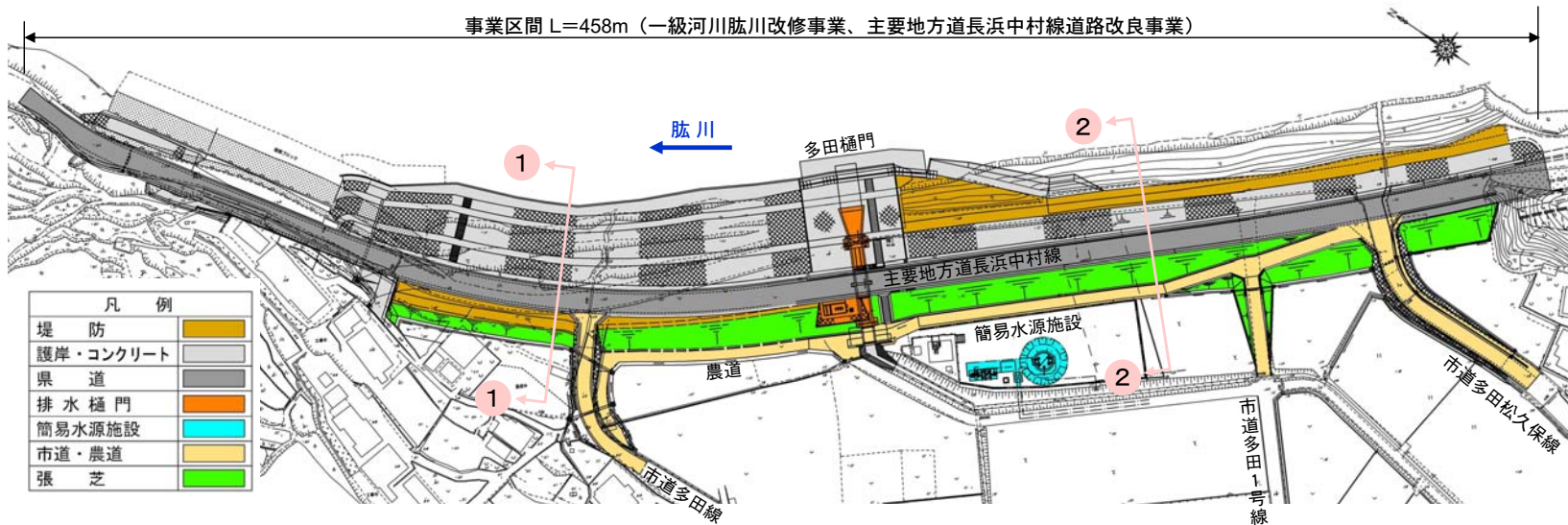
主要地方道長浜中村線道路改良事業

道路規格 3種4級
道路幅員 W=5.5 (7.0) m

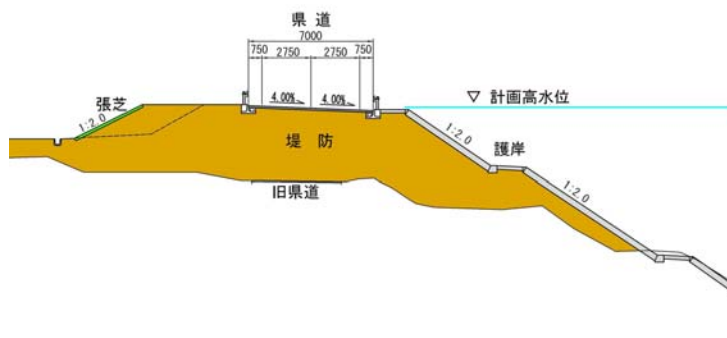
その他（附帯施設）

多田樋門・発電機設備
簡易水源施設、市道・農道

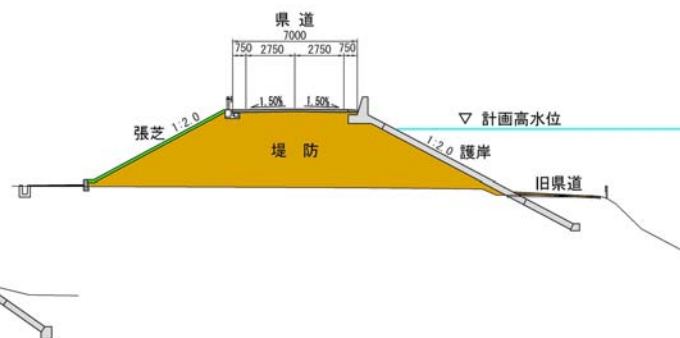
事業区間 L=458m（一級河川肱川改修事業、主要地方道長浜中村線道路改良事業）



①-①断面図



②-②断面図



平成16年台風16号の多田地区浸水範囲



：H16台風16号浸水範囲

多田地区の方から意見を伺いました

（大田市協力）

- ・堤防が完成し、安心して生活ができる。非常に有り難い。
- ・以前は洪水の度に陸の孤島になり、ボートを使って岸に渡り通勤していたが、それも解消され安堵している。子供達も安心して通学できる。
- ・地元住民だけでなく、多田地区や近辺の事業所の従業員の方にとっても良かったと思う。
- ・洪水の度に、家財道具の損害や、断水、停電などライフラインの途絶は、生活に多大な影響がある。特に水道水は、洪水が退いても数日は水が濁り続け、飲料水の確保に苦労したが、代替水源地も設けられ本当に良かったと思う。
- ・樋門の機能が充実し、操作が容易になった。